

「野の花の丘便り」 6月下旬

今年の夏至は6月21日だそうです

夏至は言うまでもなく一年で一番昼が長い日です。暦の上ではちょうど夏の真ん中ですが、夏至を過ぎると本格的な夏が始まります。札幌では日の出が3時55分、日の入りが19時17分で、昼の長さが15時間22分、冬至の頃に比べると、日照時間が6時間以上も長くなります。

植物は夏至までは成長し、夏至を過ぎるころから花を咲かせ、実を実らせるものが多く見られます。

「野の花の丘」の主役たち、エゾクガイソウ、ヤナギラン、オカトラノオ、エゾカワラマツバ、ノコギリソウ等も蕾が大きく膨らんで来ています。7月になると「待ってました!」とばかりに一斉に花を咲かせます。

心待ちにしてた花の季節がもうすぐです。

蕾が膨らんできました

エゾクガイソウ



オカトラノオ



ヤナギラン

エゾカワラマツバ

